

2025年度第3四半期 業績説明会資料

2026年2月13日

ソニーフィナンシャルグループ株式会社

注記

ソニーフィナンシャルグループ（以下「ソニーFG」）は、ソニーフィナンシャルグループ株式会社（以下「SFGI」）と、その傘下のソニー生命保険株式会社（以下「ソニー生命」）、ソニー損害保険株式会社（以下「ソニー損保」）及びソニー銀行株式会社（以下「ソニー銀行」）、ソニー・ライフケア株式会社（以下「SLC」）、ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社（以下「SFV」）ならびにそれらの子会社及び関連会社から構成される金融サービスグループを指します。

SFGI、ソニー生命、ソニー損保及びソニー銀行の業績（連結・単体）は、それぞれ日本の会計基準に準拠して作成しています。なお、本資料では、資本市場における国際的な財務情報の比較可能性の向上及びソニーFGが重視する長期視点での経営に適した経営指標を示す観点から、ソニーFG各社の国際財務報告基準（以下「IFRS会計基準」）にもとづく過去の業績及び将来の目標値を開示していますが、ソニーFGはこれらの開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。これらのIFRS会計基準にもとづく開示は、日本の会計基準に則って開示されるSFGI、ソニー生命、ソニー損保及びソニー銀行の経営成績を代替するものではなく、追加的なものとしてご参照ください。

本資料に掲載されている表示単位未満の数値や比率・増減率は、特に記載のない限り、四捨五入又は切り捨てで表示しています。

「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。その他、本資料に掲載されている会社名・商品名は、ソニーグループ株式会社又はソニーFGの商標又は登録商標です。

本資料に記載している修正純利益は、一時的な損益の影響を含まないことから、事業の持続的な収益力を表すとともに、ソニーFGの投資とそのリターン循環による中長期での事業拡大をマネジメントの観点から確認することができると考えています。これらの経営指標は、IFRS会計基準及び日本の会計基準に則った開示ではありませんが、ソニーFGはこれらの開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。修正純利益は、日本の会計基準に則って開示されるSFGI、ソニー生命、ソニー損保及びソニー銀行の経営成績を代替するものではなく、追加的なものとしてご参照ください。

本資料に記載されている、ソニーFGの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭又は書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通し又は試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーFGの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しにのみ全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、ソニーFGが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。ソニーFGはそのような義務を負いません。また、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

キープポイント（IFRS会計基準ベース）

1. グループ連結修正純利益^{*1}：760億円

- 主に生命保険事業および損害保険事業の修正純利益が増加したことにより、前年同期比69億円（+10%）増益

2. 生命保険事業

- 引き続き好調な法人分野での新契約獲得により保有契約も堅調に推移
- ライフプランナー(LP)チャネル・代理店チャネルの陣容は順調に拡大

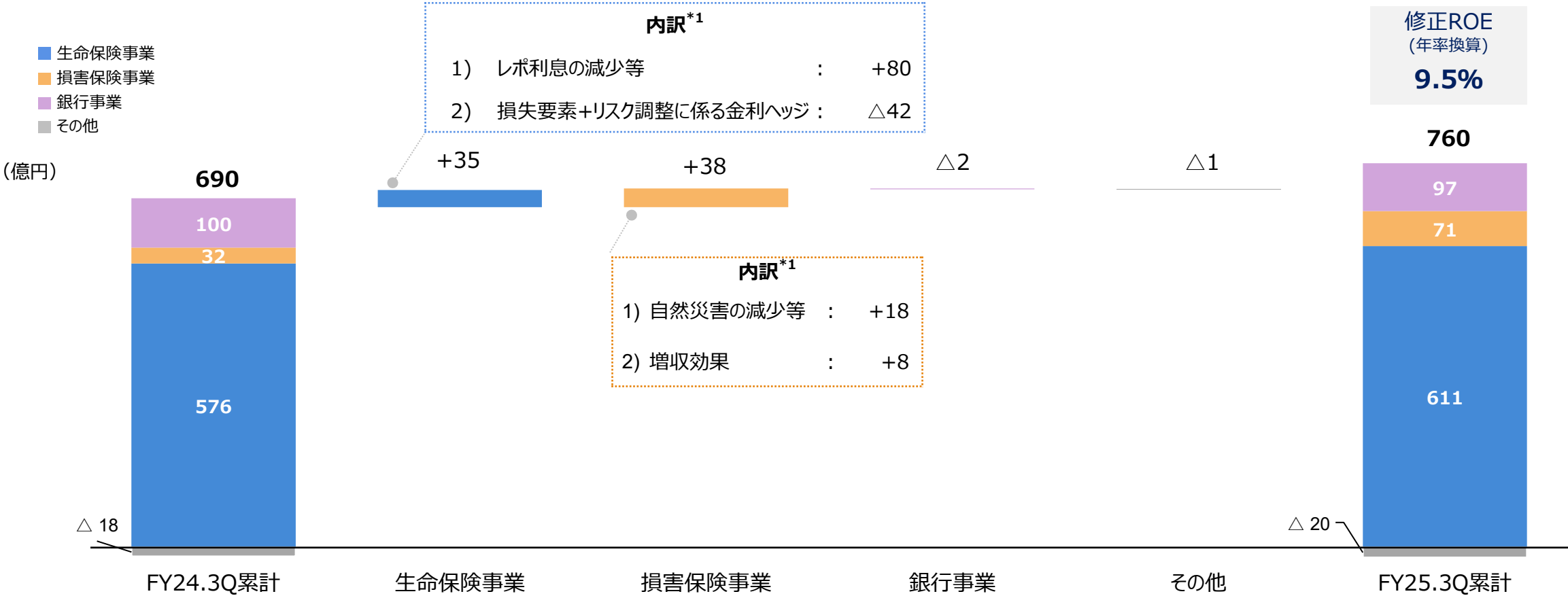
3. 通期見通し：グループ修正純利益を下方修正、1株当たり配当を見直し

- グループ連結修正純利益見通しは、ソニー生命において当年度末の保険前提を見直したことなどにより、40億円引き下げ940億円
- 配当総額250億円（年換算500億円）から変更なし
- 自己株式取得の影響を反映し、1株当たり配当金額（半期分）を3.5円から3.8円に見直し

*1 修正純利益はIFRS会計基準及び日本の会計基準に則った開示ではありませんが、ソニーFGは、この開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。修正純利益の算定式及び調整の詳細についてはP23-24を参照（次頁以降も同じ）

グループ連結修正純利益の状況（IFRS会計基準ベース）

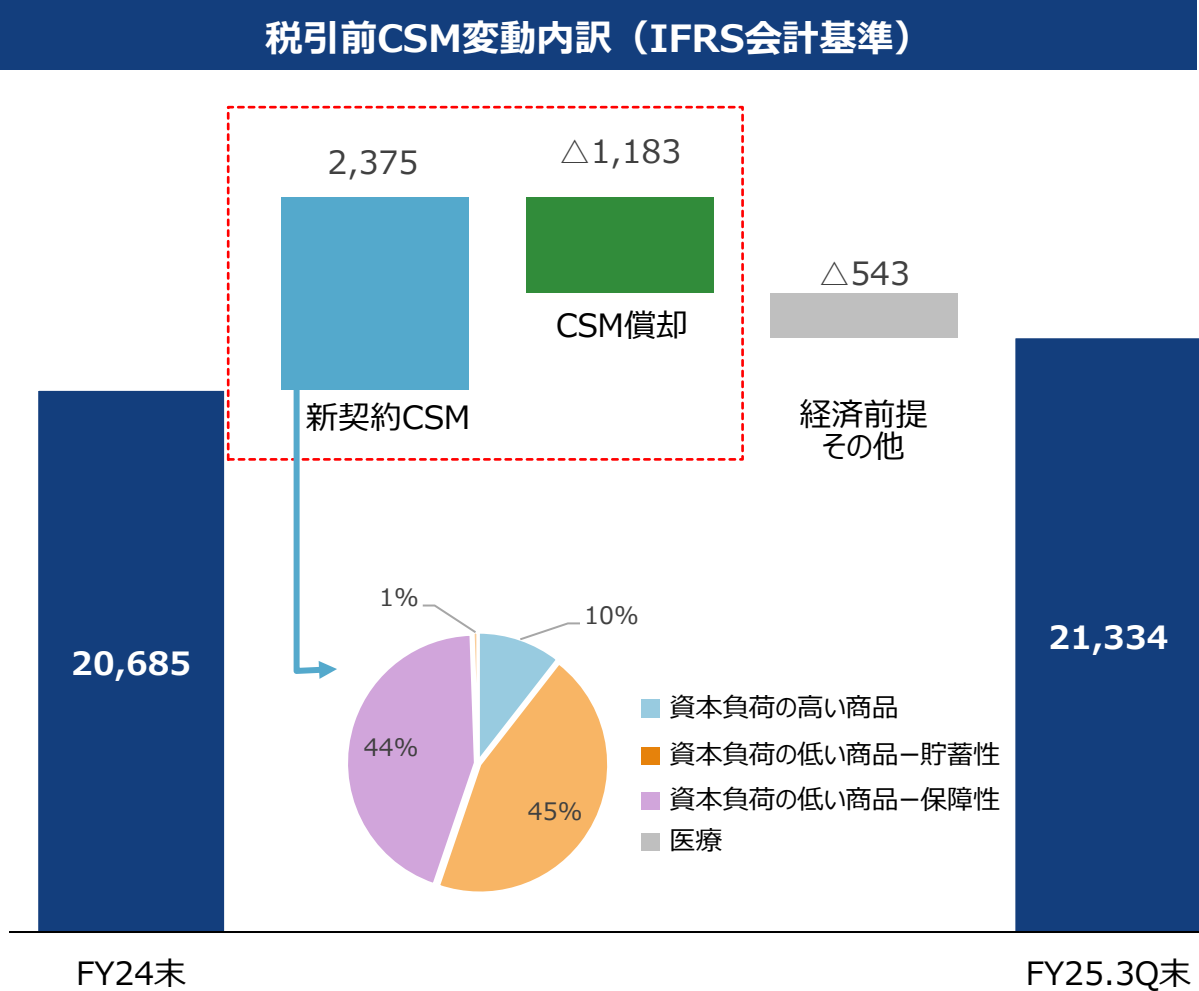
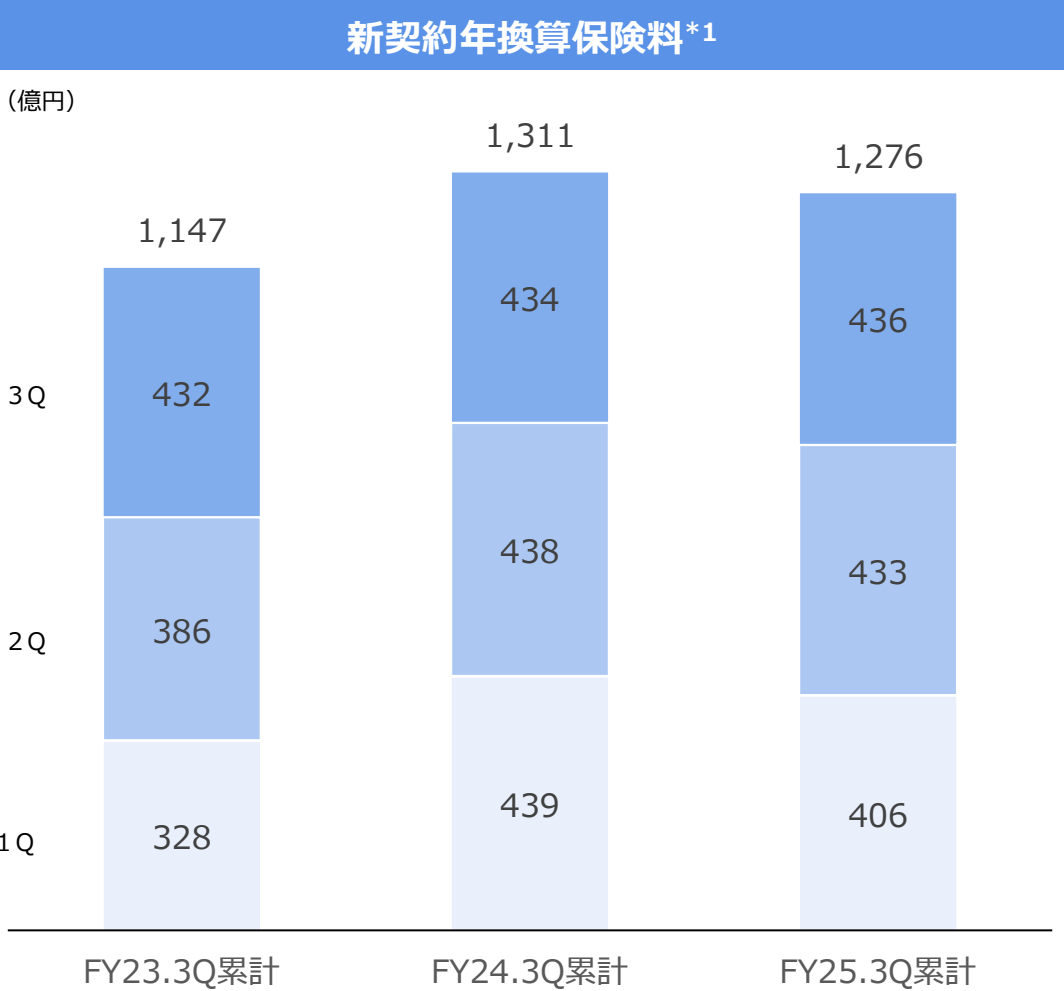
- 銀行事業において減益したものの、生命保険事業及び損害保険事業の増益によりFY25.3Q累計の連結修正純利益は760億円（前年同期比+10%）
- 生命保険事業では、保険契約の将来キャッシュフロー見積もりの変更や金利上昇により損失要素が増加したものの、レポ利息の減少等により増益
- 損保事業においては自然災害の減少等により増益



*1 内訳数値は概算値

ソニー生命 | FY25.3Q 事業概況

- ・ ライフプランナーチャネルを中心に法人向け販売が堅調に推移
- ・ 新契約年換算保険料はFY25.3Q累計では前年同期比減少したものの、3Q（3M）では前年同期を上回る
- ・ 当年度における新契約CSMの積上げは順調に推移しており、商品構成についても、CSM償却ペースの速い保障性商品へのシフトが進んでいる



*1 個人保険と個人年金保険の合計

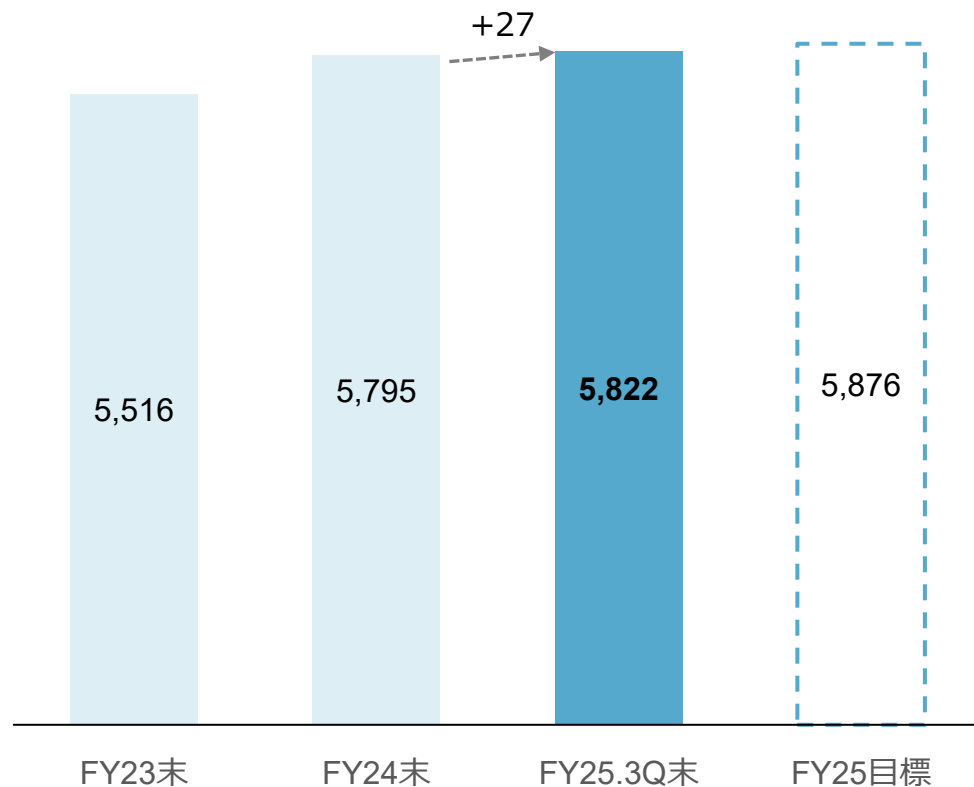
ソニー生命 | 販売チャネルの状況

- ライフプランナーチャネル・代理店チャネルの陣容は拡大

ライフプランナー数*1

(人)

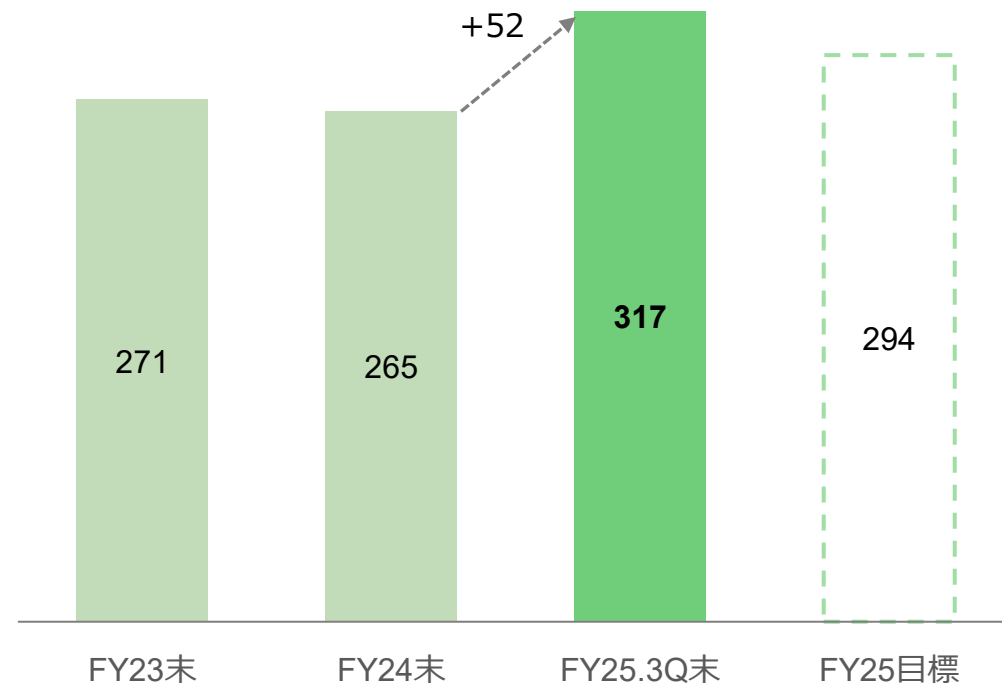
FY30目標 : 7,000名



代理店サポーター数

(人)

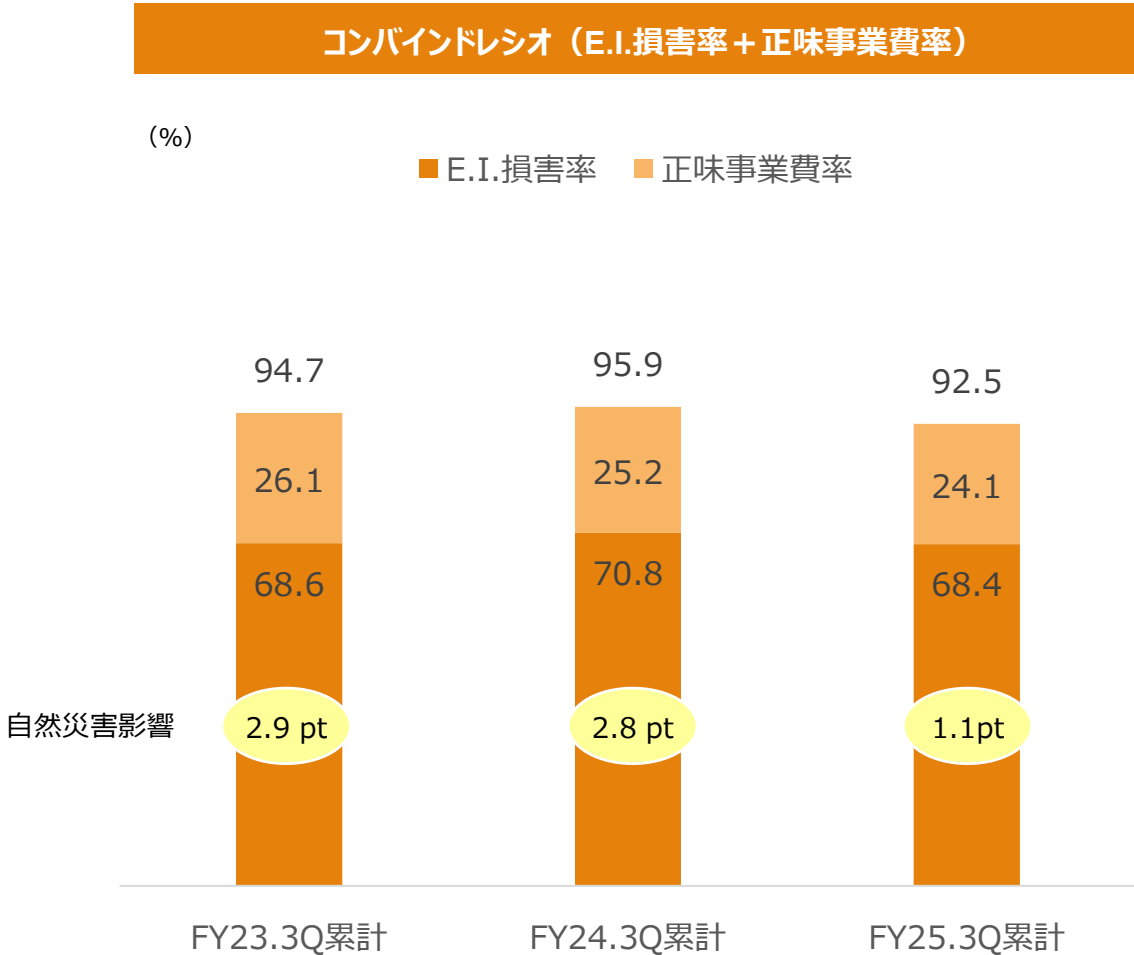
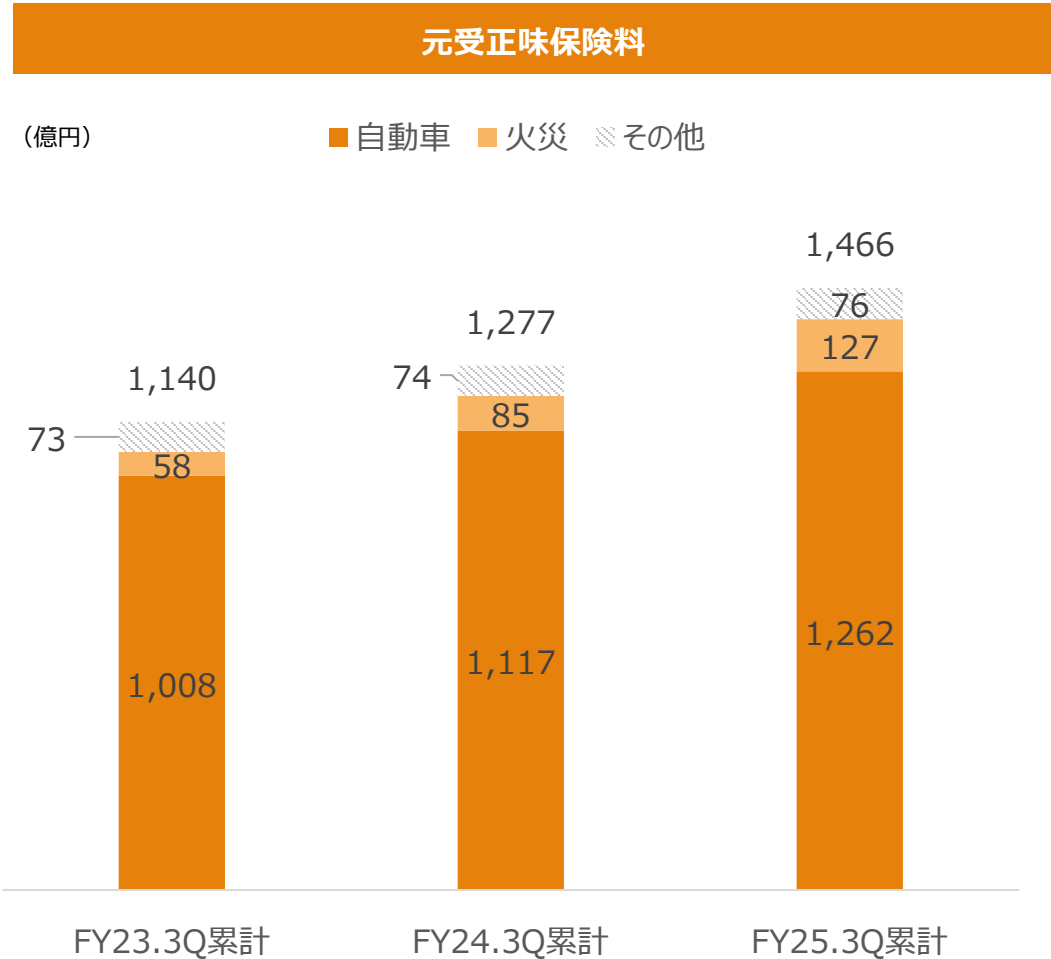
FY30目標 : 400名



*1 ソニーライフ・コミュニケーションズ所属のライフプランナーを含む

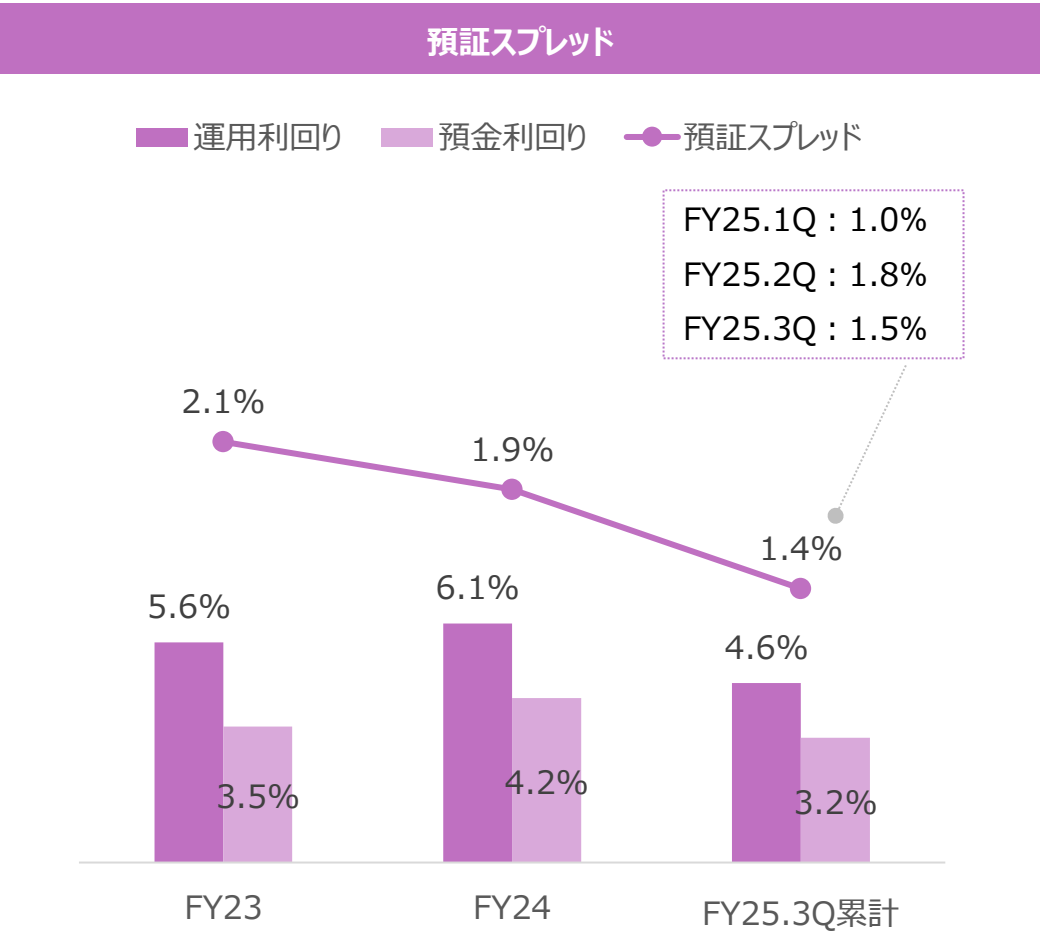
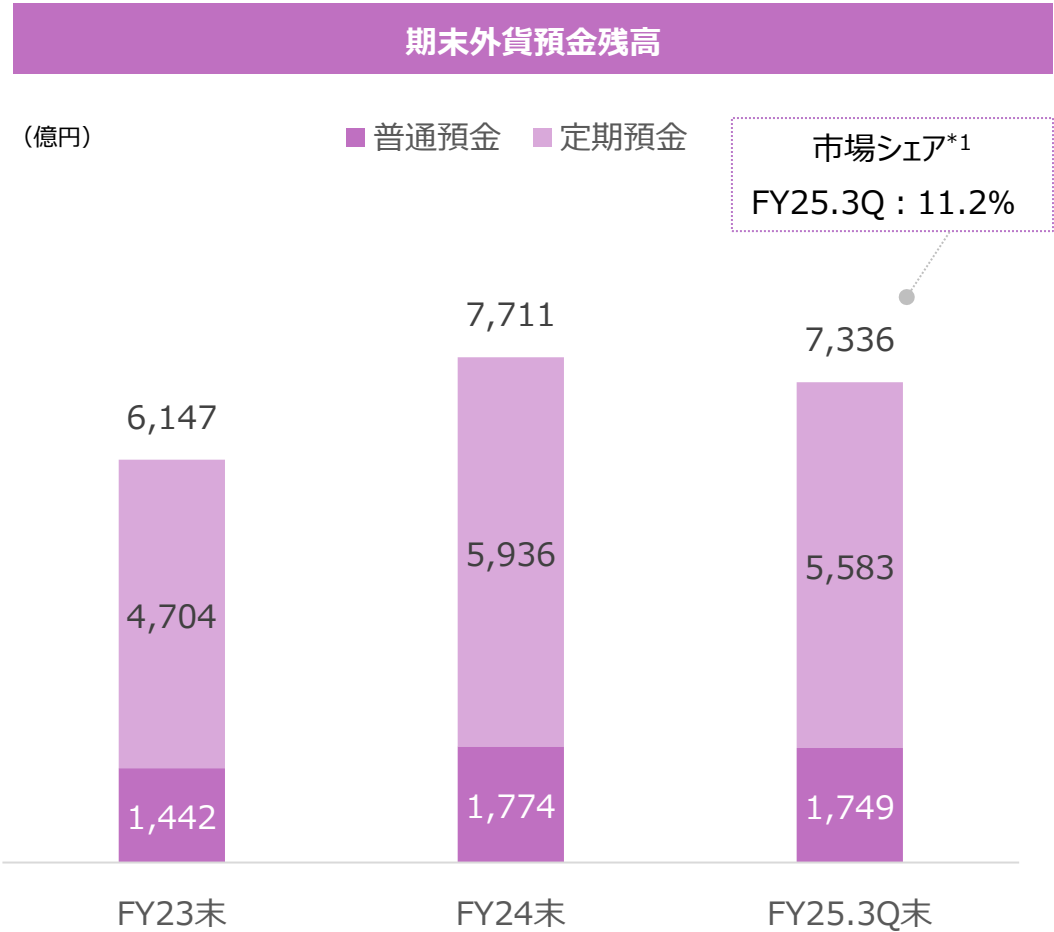
ソニー損保 | FY25.3Q 業容 (J-GAAP)

- 自動車保険を中心に元受正味保険料は前年同期比増加
- コンバインドレシオは自然災害の減少による損害率の低下と事業費コントロールの進展により前年同期を下回り、92.5%に改善



ソニー銀行 | FY25.3Q 業容（外貨事業）（J-GAAP）

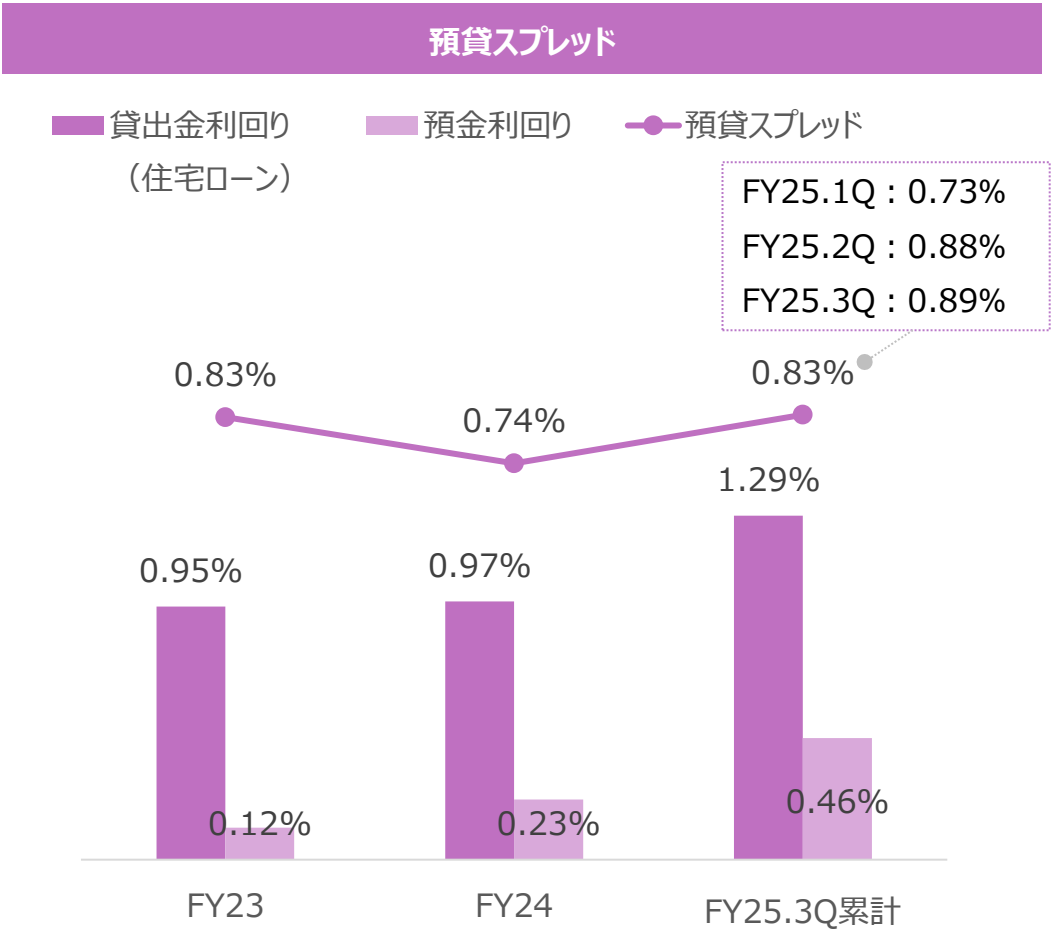
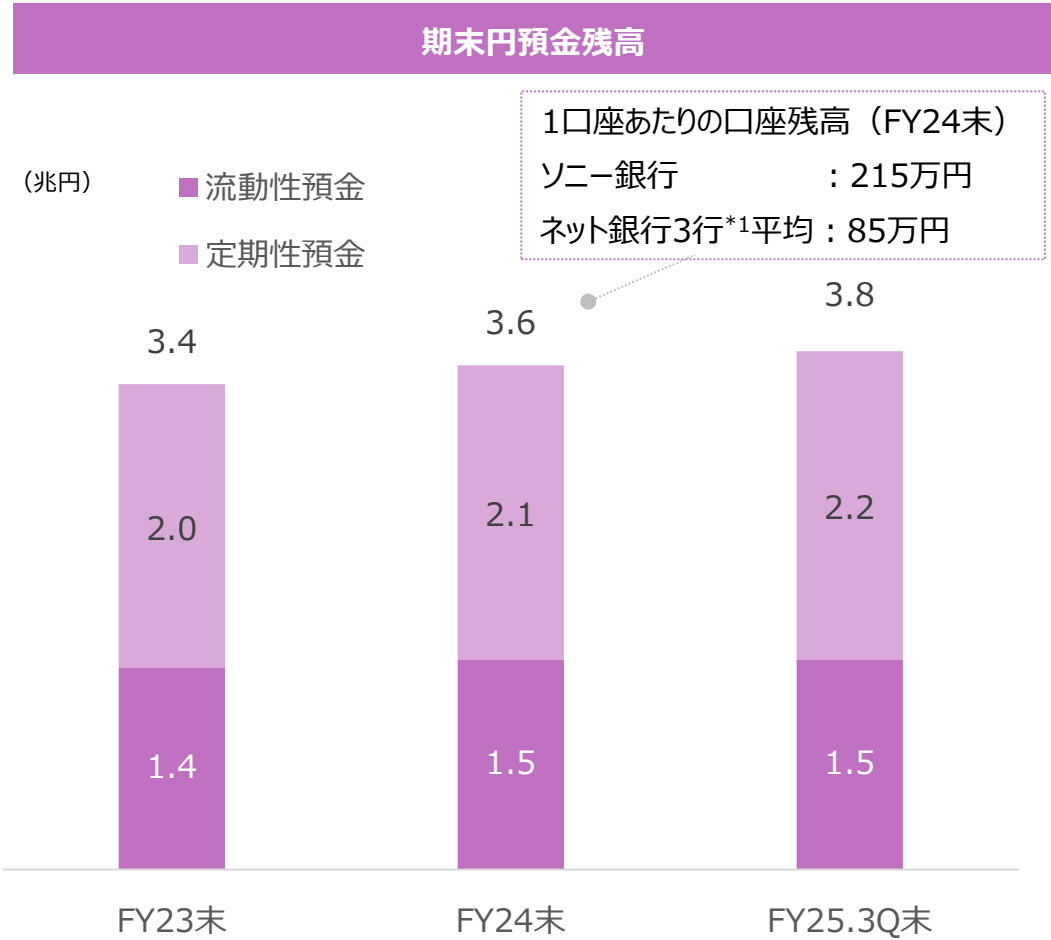
- 外貨預金残高は、円安を背景とした利益確定売却（円預金への振替）などによりFY24末比でわずかに減少したものの、引き続き高水準を維持
- 利鞘は、外貨預金獲得キャンペーンにより1Qに低位となったものの、2Q以降は回復基調



*1 個人預金における国内銀行の外貨預金残高(出所：日本銀行資金循環統計)に占めるソニー銀行の外貨預金残高

ソニー銀行 | FY25.3Q 業容（円貨事業）（J-GAAP）

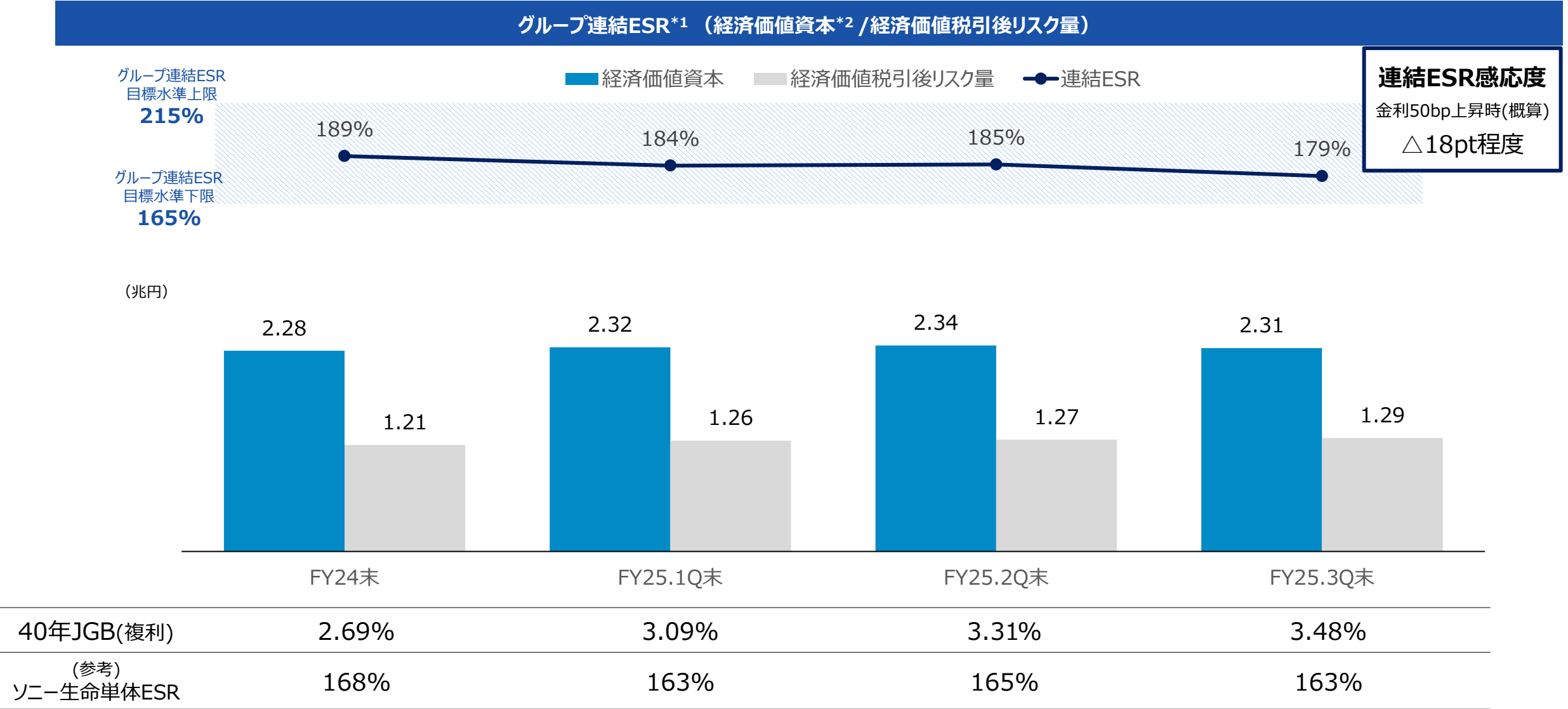
- 預金獲得競争が激化する中でも、円預金残高は着実に拡大
- 日銀の政策金利引き上げに伴う金利上昇を受け、住宅ローン金利・預金金利を見直し、利鞘は改善



*1 ネット銀行3行は、住信SBIネット銀行、楽天銀行、auじぶん銀行

グループ連結ESRの推移

- FY25.2Q末から更に金利が上昇したものの、財務改善施策の効果や新契約の積上げなどにより、FY25.3Q末の連結ESRは179%

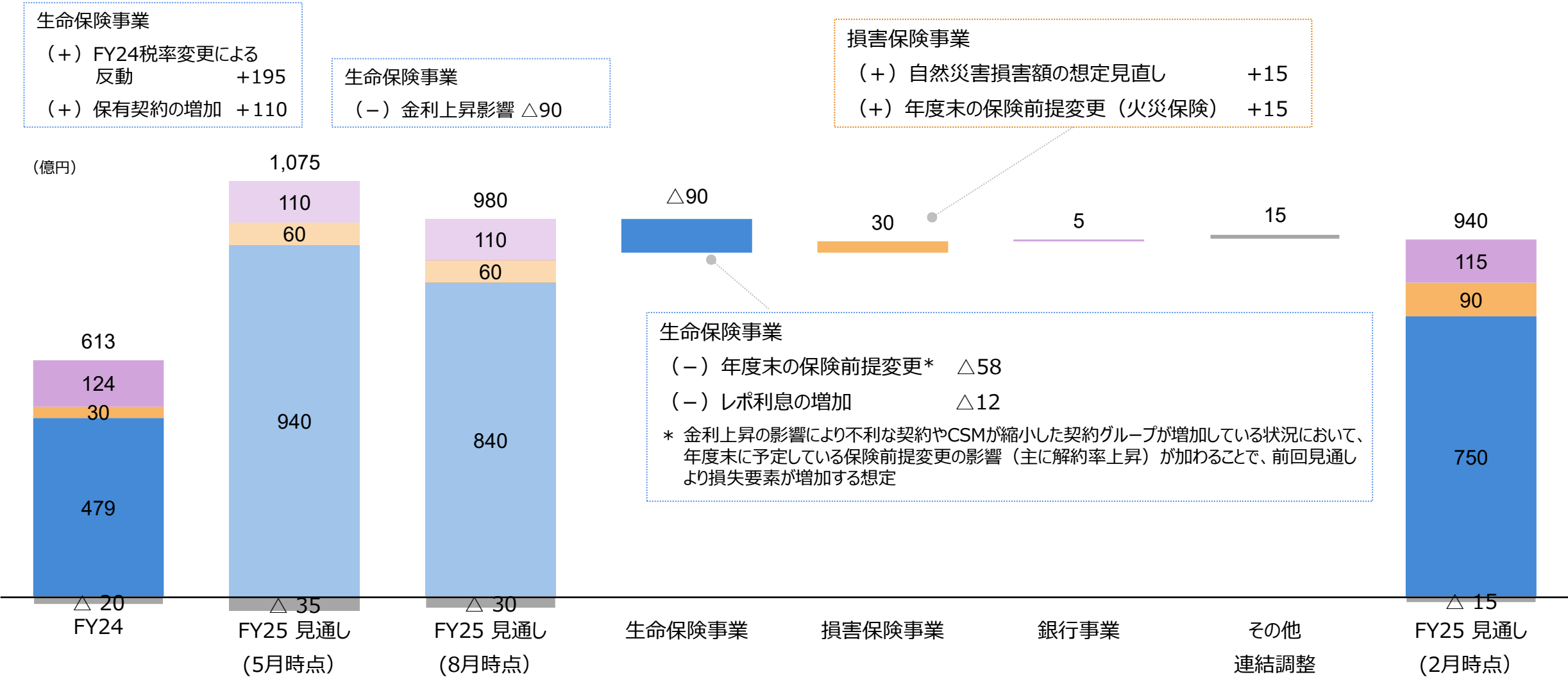


*1 ESRは、経済価値ベースのリスク量に対する経済価値資本（＝経済価値ベースのエンベディット・バリュー＋フリクショナル・コスト）の比率。ESRは大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシーⅡやICS、国内の経済価値ベースのソルベンシー規制動向等を参考に算出。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセス及び結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けていないことに留意（次頁以降も同じ）

*2 劣後債務を含む（次項以降も同じ）

FY25通期見通し変更

- 損害保険事業においては自然災害損害額の想定見直し等による増益を見込む一方、生命保険事業においては金利上昇を踏まえて年度末の保険前提変更の影響による減益を見込むことから、連結修正純利益見通しを980億円から940億円に引き下げる



FY25通期見通し

- 期末配当総額については250億円（年換算500億円）から変更なし
- 自己株式取得の影響を踏まえ、1株当たり配当額（半期分）を3.5円から3.8円に引き上げ
- グループ連結の税引前利益見通しはソニー生命の債券売却の追加実施により10億円に下方修正（IFRS会計基準）

(億円)	FY25見通し				FY25.3Q累計 実績	修正後見通し (2月時点) に対する進捗率	(参考) FY24実績 ^{*2}
	期初 ^{*1}	(8月時点)	(11月時点)	(2月時点)			
グループ連結 営業収益	10,000	10,000	10,000	10,000	7,538	75%	9,254
グループ連結 税引前利益	600	600	600	10	605	—	1,308
グループ連結 修正純利益	1,075	980	980	940	760	81%	613
生命保険事業	930	840	840	750	611	81%	479
損害保険事業	60	60	60	90	71	78%	30
銀行事業	110	110	110	115	97	84%	124
金利前提 (40年JGB、複利)	2.7% 2025年3月末	3.3% 2025年7月 月中平均	3.4% 2025年10月 月中平均	3.7% 2026年1月 月中平均	修正純利益感応度^{*3} 金利10bp上昇時（概算） △3億円程度/年		
配当総額（期末）	250億円 (年換算500億円)	変更なし	変更なし	変更なし			
1株当たり配当額	(未公表)	(未公表)	3.5円 (半期分)	3.8円 (半期分)			

*1 ソニー生命単体から生命保険事業へ表示単位を変更したことにより、ソニーグループ(株)の「金融Investor Day」(2025年5月29日開催)で開示した数値と異なります

*2 2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度の一部数値を修正のうえ再表示

*3 年度末の保険前提変更の影響は含まない

セグメント別業績予想修正（日本会計基準）

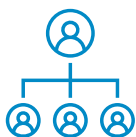
- 日本会計基準での経常利益・当期純利益の業績予想を修正
- 主に生命保険事業における、財務基盤強化を目的とした債券売却を追加で実施することに伴う有価証券売却損の増加を織り込み下方修正

		(億円)				
		前回予想 (A)	今回修正予想(B)	増減(B-A)	増減率	
	生命保険事業	経常利益	990	570	△420	△42.4%
	損害保険事業	経常利益	85	100	+15	+17.6%
	銀行事業	経常利益	185	160	△25	△13.5%
	連結	経常利益	1,220	790	△430	△35.2%
		当期純利益	820	500	△320	△39.0%

ソニー生命 | コンプライアンス強化の取組み

- 2017年以降、ソニー生命においては、本社による管理態勢・ガバナンス態勢を強化

コンプライアンス強化の主な取組み内容(ソニー生命)



3線モデル*1とモニタリング態勢の強化

- 1線の活動をモニタリングする専担本部の新設
- コンプライアンスオフィサーの増員



複線的コミュニケーション体制の構築

- 本社からの定期的なアフターフォローコールの実施
- 共同保全活動の推進(複数担当制)



評価・報酬制度の改定

- 営業管理職・ライフプランナー報酬制度に品質を多面的に評価する指標を追加



採用基準の厳格化

- 本部長による採用候補者面接の導入
- 定量・定性両面からの適性確認の強化

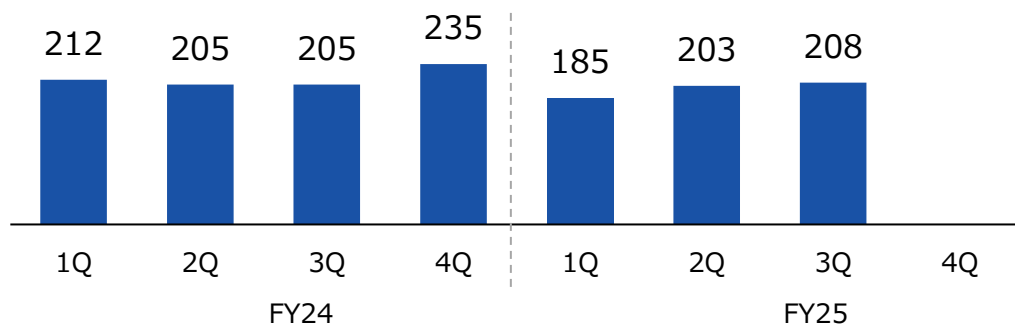
*1「3線モデル」とは、業務執行部門である営業部門等の第1線、第1線のモニタリング・牽制機能を有するリスク管理部門・コンプライアンス部門等の第2線、経営から独立した立場で内部統制の有効性を検証する内部監査部門の第3線からなる、内部統制の枠組みのこと



ソニー生命 | 新契約年換算保険料の内訳*1

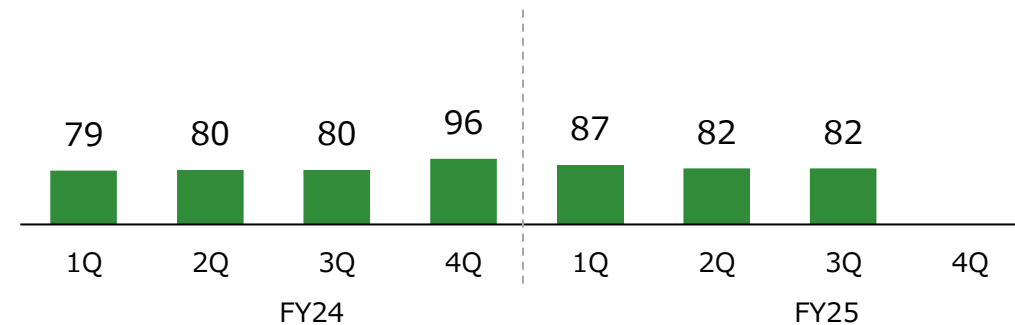
LP・個人

(億円)



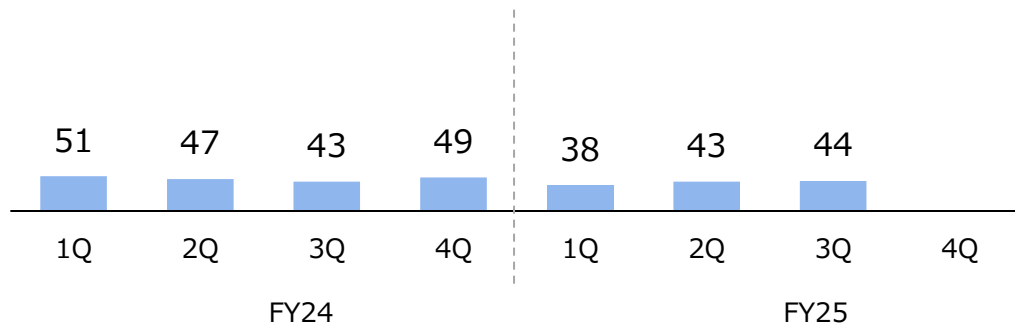
LP・法人

(億円)



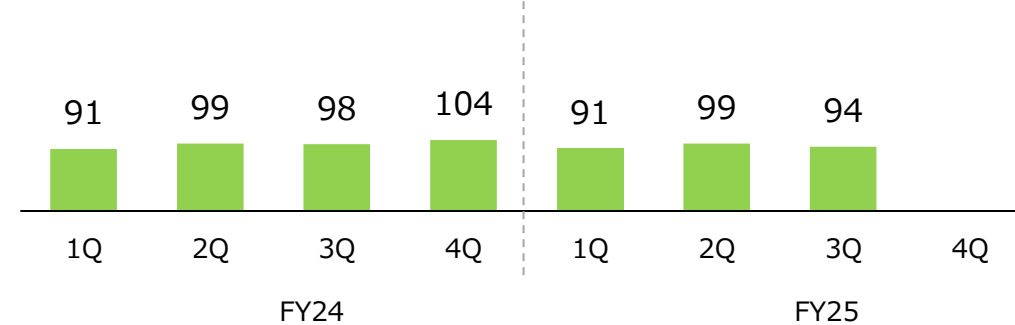
代理店・個人

(億円)



代理店・法人

(億円)

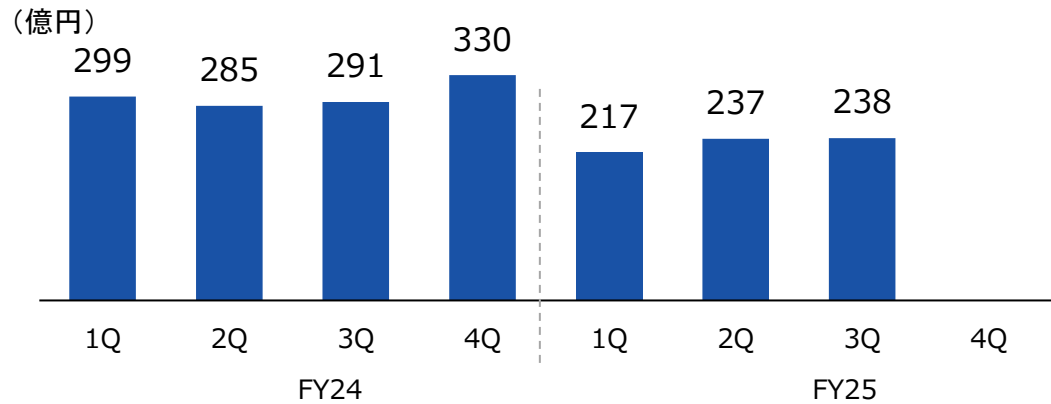


*1：チャネル別・ターゲット顧客別の新契約年換算保険料は、新契約年換算保険料をLPチャネルと代理店チャネル、個人顧客と法人顧客での販売実績の内部管理数値にて按分。新契約年換算保険料の合計値（P5）には、上記チャネルには含まれないその他チャネルを含む

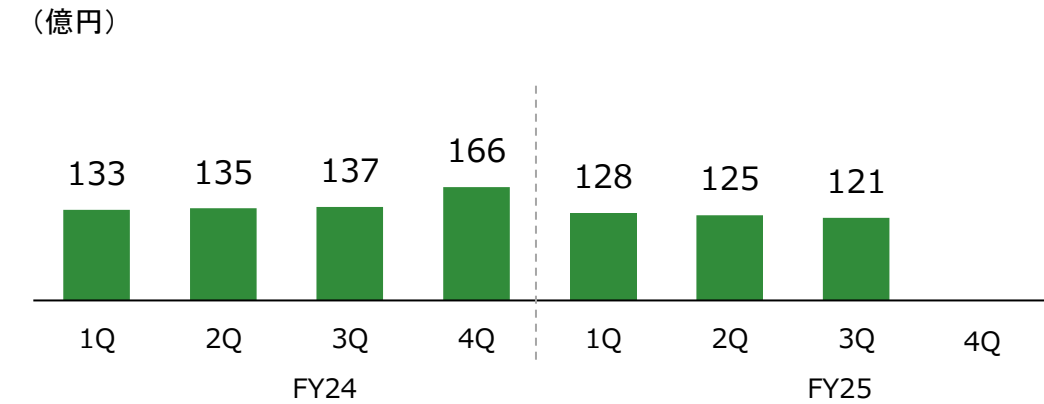
ソニー生命 | IFRS新契約価値（税引後）の内訳*1

- 昨年度末の保険前提の見直しの影響により、前年比で減少

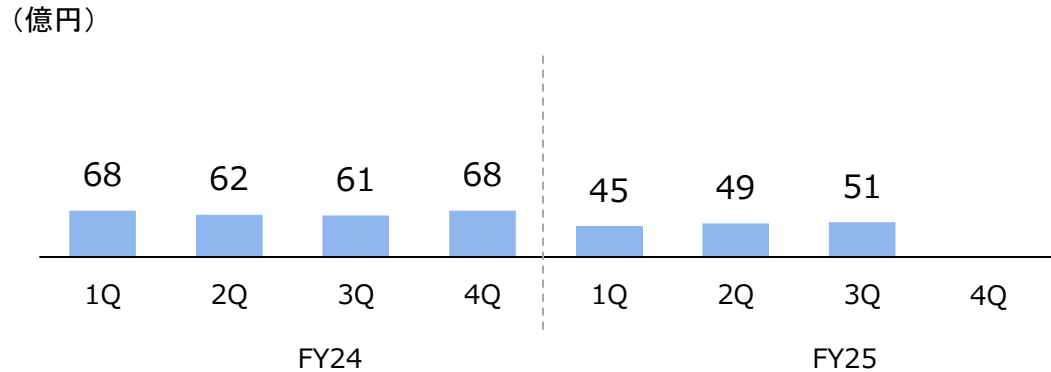
LP・個人



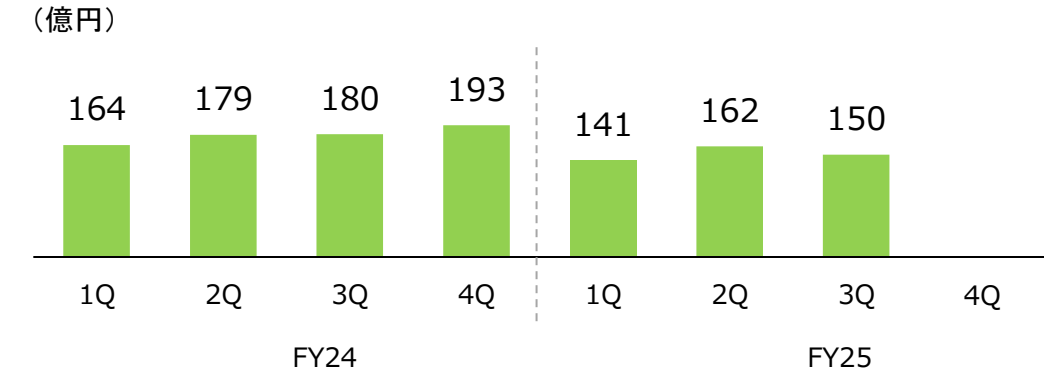
LP・法人



代理店・個人

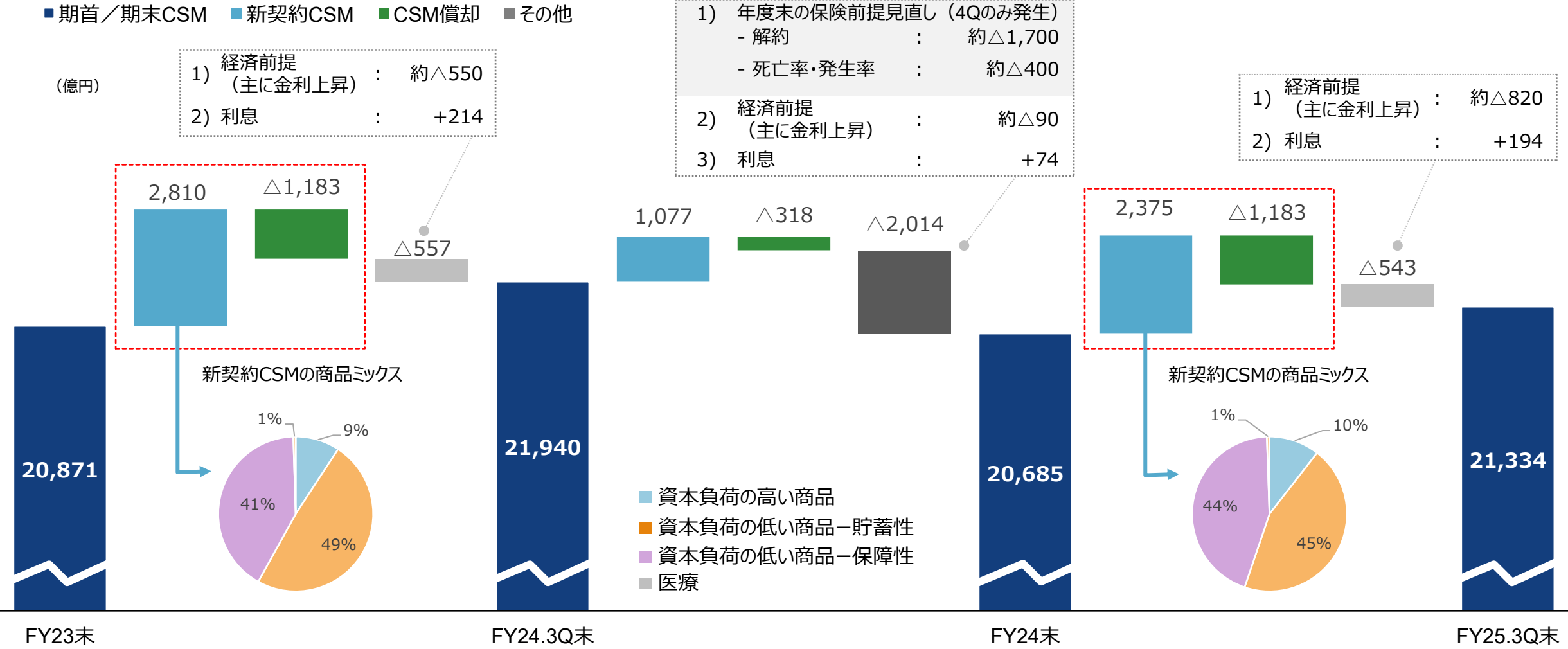


代理店・法人



*1：IFRS新契約価値はIFRSに基づく新契約CSM+新契約損失要素でIFRS新契約価値（税引前）を算定し、ソニー生命の実効税率を使用し税引後の数値を算定。特段の記載がない限りIFRS新契約価値は税引後の数値を記載。
チャネル別・ターゲット顧客別のIFRS新契約価値は、販売商品毎の新契約年換算保険料をLPチャネルと代理店チャネル、個人顧客と法人顧客での販売実績に分け、その割合で販売商品毎のIFRS新契約価値を按分し、チャネル別・ターゲット顧客別に足し上げることで算定。
FY24実績は再保険CSMを含め、LPチャネルからソニーライフ・コミュニケーションズ分を除外し、2025年5月29日金融Investor Dayにて開示した数値を修正して再表示

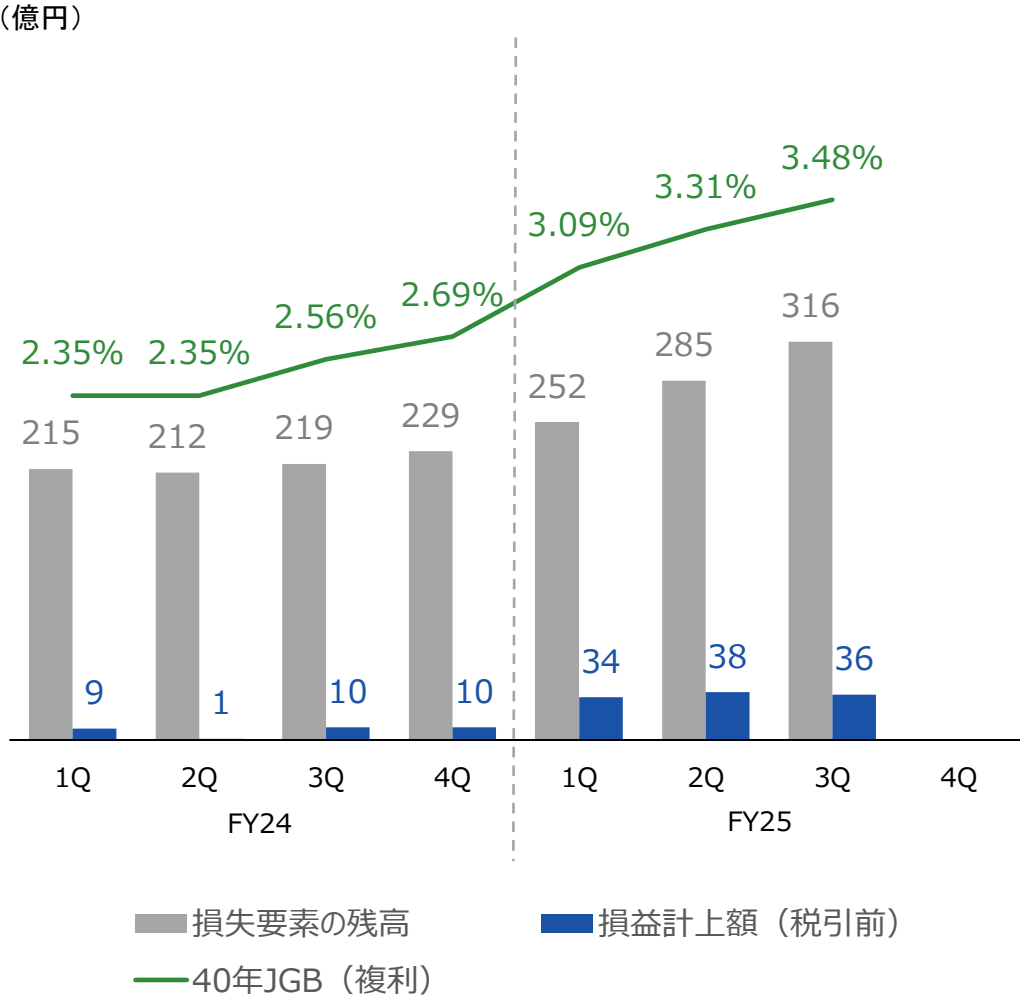
ソニー生命単体の税引前CSM変動内訳（IFRS 会計基準）



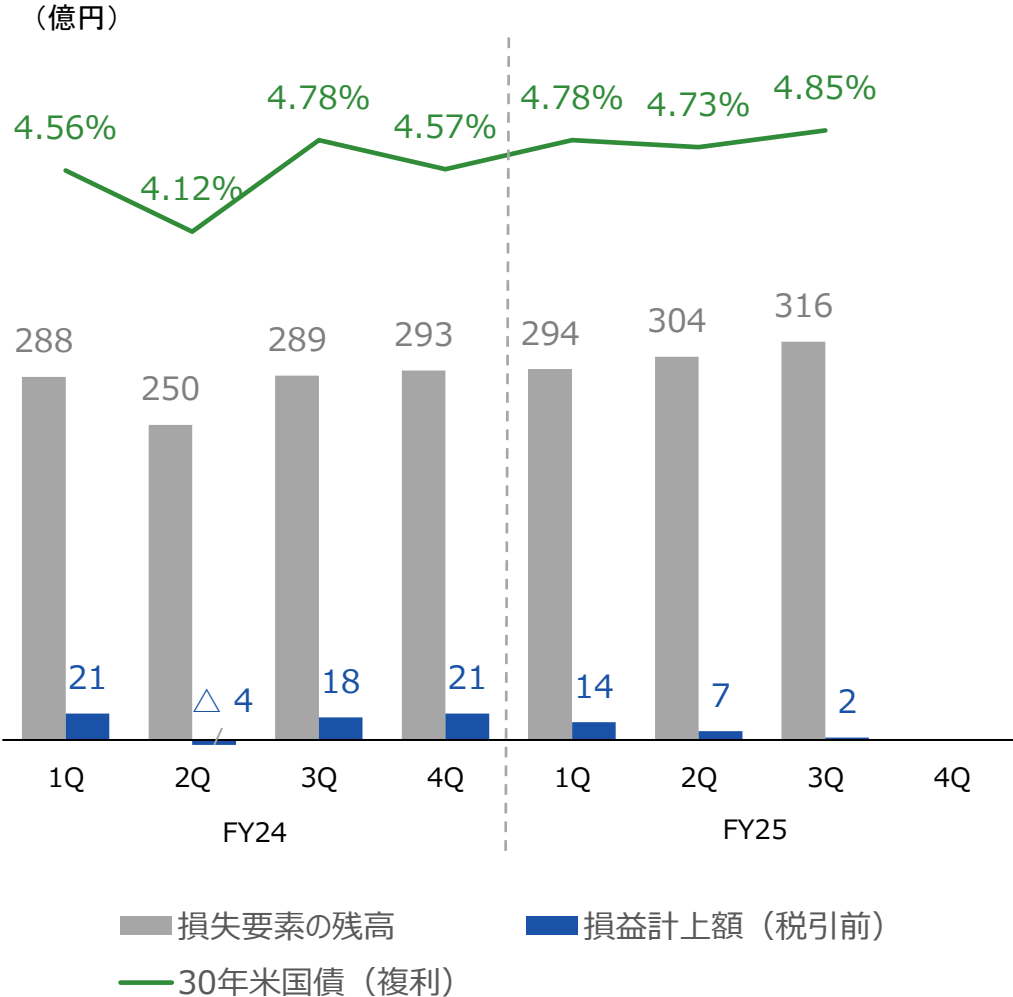
注1：再保険CSMは含まない
注2：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | 損失要素の推移

円建

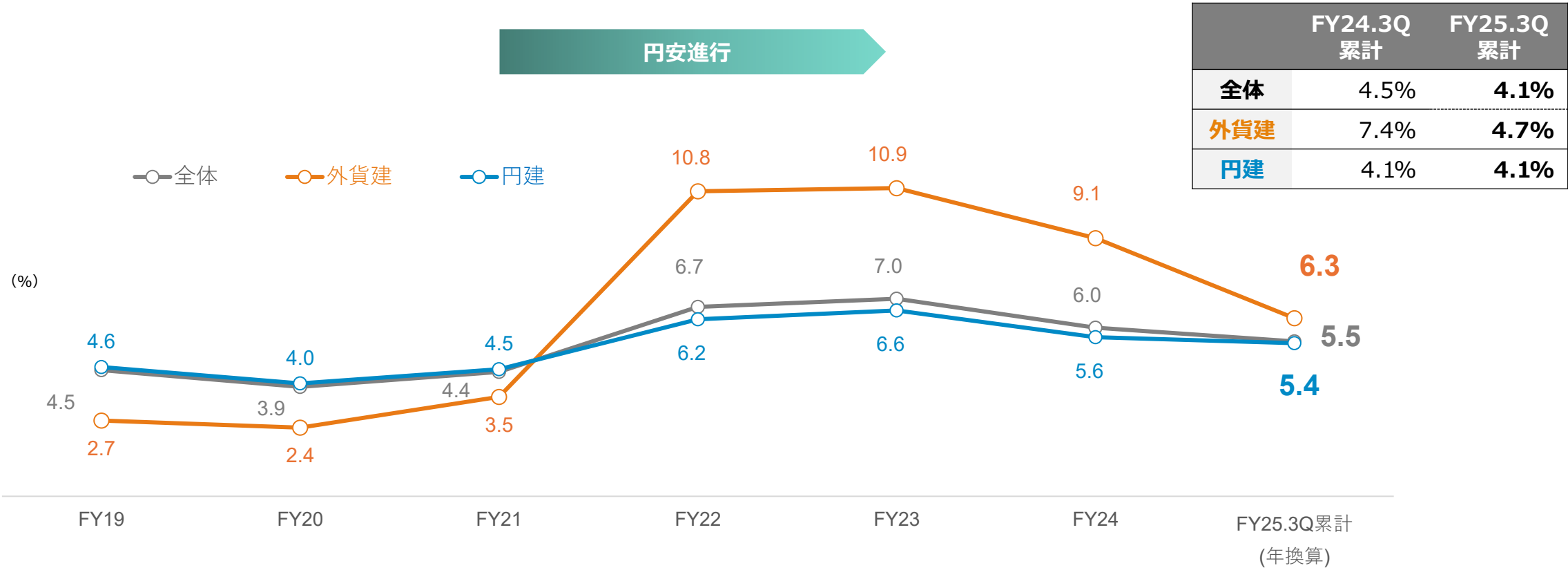


米ドル建



ソニー生命 | 解約・失効率

- 急速な円安進行や新商品発売・料率改定などにより、FY22からFY23にかけて解約・失効率が増加したものの、その後は低下傾向
- 足元の解約・失効率は落ち着いており、事業活動の状況は引き続き堅調

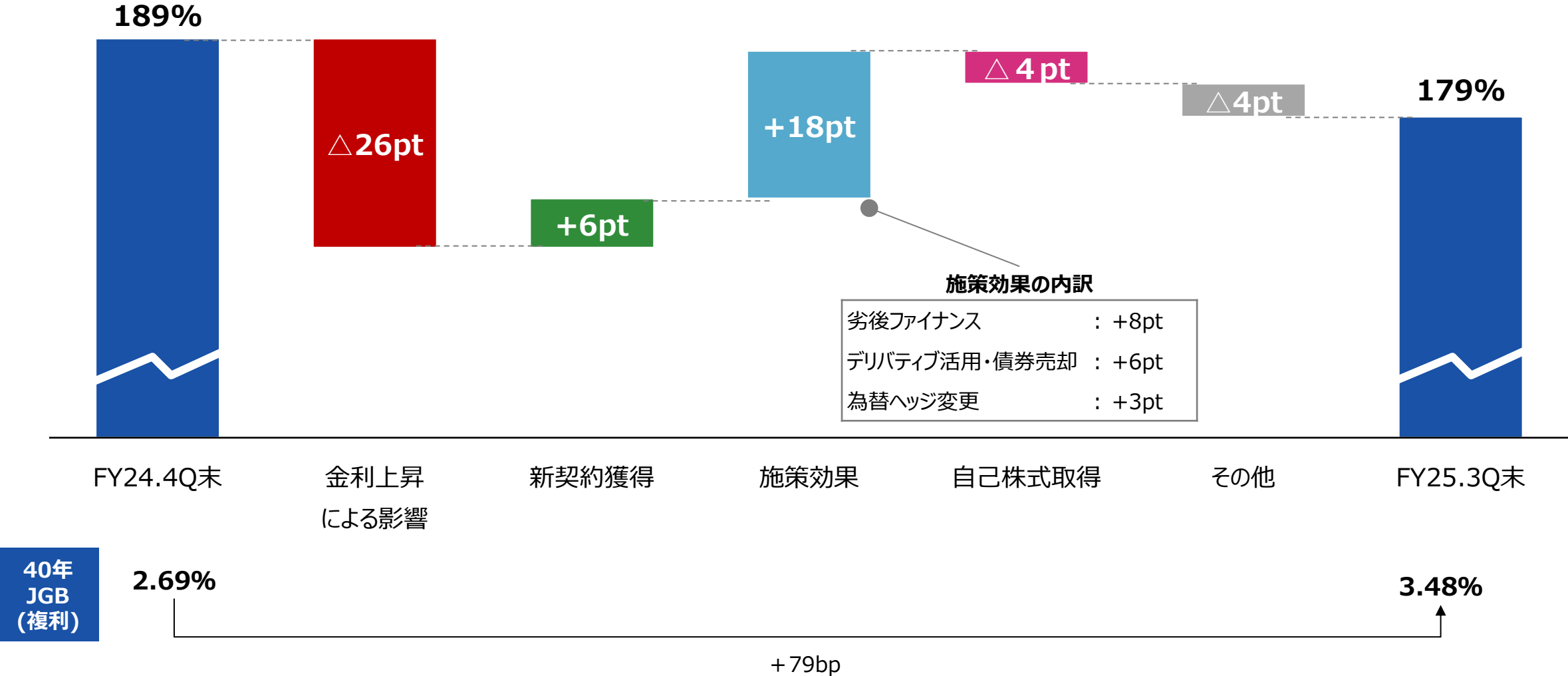


40年JGB (複利)	0.44%	0.69%	0.95%	1.39%	1.94%	2.69%	3.48%
ドル/円	108.83	110.71	122.39	133.53	151.41	149.52	156.56

注：解約・失効率は契約高の減額又は増額、並びに復活を含めない解約・失効高を年度始の保有契約高で除した率。外貨建保険、円建の内訳数字はソニーライフ・ウィズ生命を除く。外貨建保険は円換算後の値

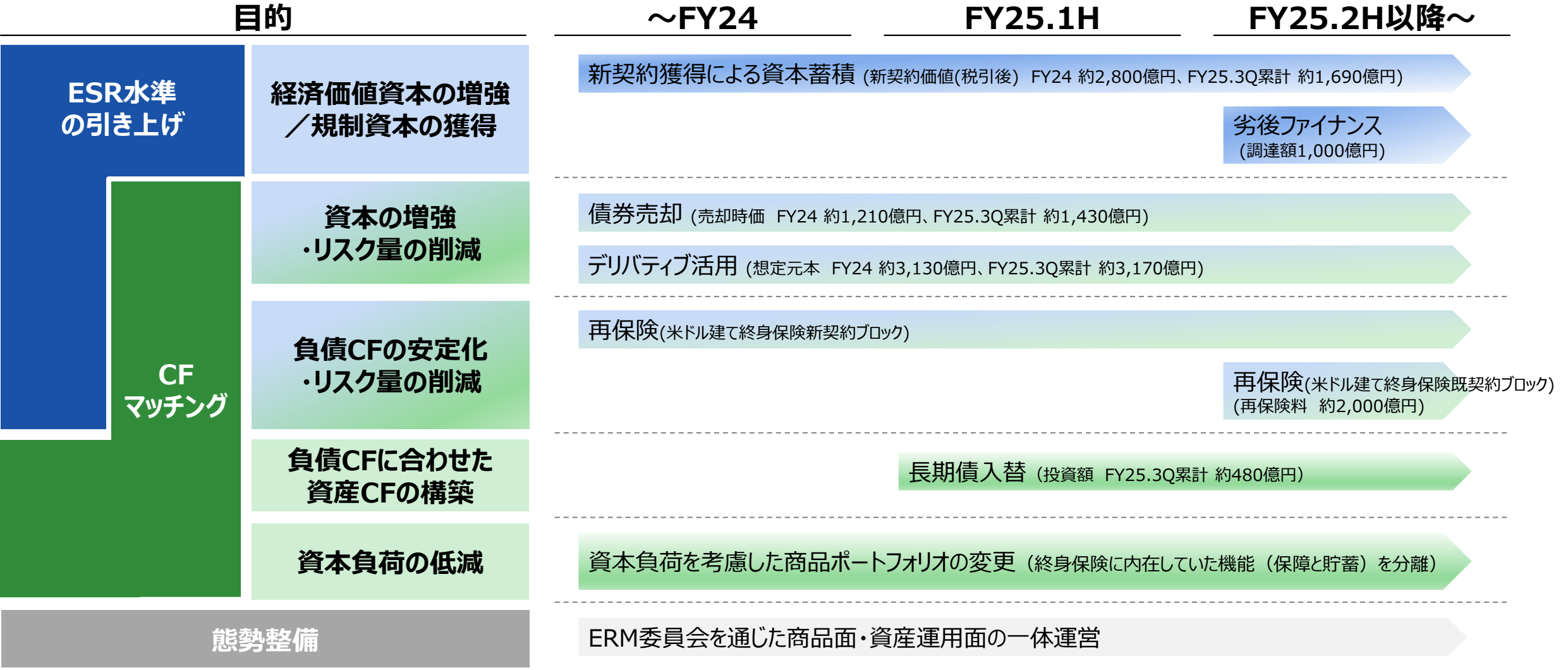
グループ連結ESRの変動要因

- これまでに取り組んだ施策や新契約の獲得によって、金利上昇によるESRの低下幅を抑制



注: 変動額の内訳は概算値

財務基盤強化の施策



修正純利益の定義（FY22以降）

- 当期純利益から市況変動や一時的な要因等を除き、ベースとなる利益の成長を測定する指標として、「修正純利益」を導入

ソニーFG連結 修正純利益		SFGI連結当期純利益（IFRS会計基準）－ 調整項目
調整項目 （全て税引後）	生命保険事業	投資損益のうち変額保険関連損益*1・為替差額（除くヘッジコスト相当分等*2）
		保険金融損益のうち変額保険関連損益*3・為替差額
		有価証券の売却損益
		その他一過性の損益
	損害保険事業、 銀行事業、 その他	一過性の損益

*1 変額保険・変額個人年金保険見合いで有する、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じるもの
*2 ヘッジポジションを保持するために必要な取引手数料・マージンコスト。純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定（FVO指定）した債券から生じる当期の経過利息（期首金利に基づく）を含む
*3 変額保険・変額個人年金保険に係る基礎となる項目の変動ならびに金利及びその他金融リスクの変動による影響

当期純利益から修正純利益への調整表

	(億円)	
	FY24.3Q累計	FY25.3Q累計
税引前利益（IFRS会計基準）	1,430	605
税引後当期純利益（IFRS会計基準）	1,015	420
生命保険事業関連調整項目	△324	339
投資損益のうち変額保険関連損益*1・為替差額（除くヘッジコスト相当分等*2）	△3,917	△6,037
保険金融損益のうち変額保険関連損益*3・為替差額	3,542	5,476
有価証券の売却損益	△10	1,041
その他一過性の損益	△66	-
上記に係る税効果	127	△140
損害保険事業関連調整項目	-	-
銀行事業関連調整項目	-	-
その他調整項目	-	-
調整項目合計	△324	339
税引後修正純利益	690	760

*1 変額保険・変額個人年金保険見合いで有する、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じるもの
*2 ヘッジポジションを保持するために必要な取引手数料・マージンコスト。純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定（FVO指定）した債券から生じる当期の経過利息(期首金利に基づく)を含む
*3 変額保険・変額個人年金保険に係る基礎となる項目の変動ならびに金利及びその他金融リスクの変動による影響
*4 2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度の一部数値を修正のうえ再表示

セグメント情報

	FY24.1Q	FY24.2Q 累計	FY24.3Q 累計	FY24.4Q 累計	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計
単位：百万円								
営業収益（IFRS・連結）	226,421	456,740	692,694	925,311	242,622	494,856	753,879	-
生命保険事業	166,634	333,603	503,683	670,323	170,756	344,513	523,272	-
損害保険事業	37,978	77,570	118,184	158,299	42,687	88,467	135,013	-
銀行事業	19,508	39,714	61,640	86,062	25,730	54,961	85,083	-
税引前利益（IFRS・連結）	29,976	95,981	143,027	130,526	-34,105	25,403	60,521	-
生命保険事業	25,370	83,035	125,681	112,169	-41,192	11,407	38,121	-
損害保険事業	1,898	3,730	4,643	4,435	4,859	6,289	9,738	-
銀行事業	3,604	10,545	14,909	16,397	2,765	8,820	14,460	-
修正純利益（連結）	20,056	48,272	69,065	61,337	20,368	45,934	76,052	-
生命保険事業	16,770	39,407	57,634	47,976	15,689	36,696	61,159	-
損害保険事業	1,339	2,628	3,277	3,075	3,489	4,655	7,174	-
銀行事業	2,422	7,103	10,004	12,413	1,862	5,861	9,740	-

注：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度以降の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | 保険サービス損益の内訳

単位：百万円

	FY24.1Q	FY24.2Q 累計	FY24.3Q 累計	FY24.4Q 累計	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計
保険サービス損益	41,638	90,555	132,536	168,056	40,637	84,032	129,679	-
保険収益	116,182	233,284	352,732	469,606	120,895	243,720	370,677	-
CSM ^{*1} 償却額	39,238	78,863	118,323	150,138	38,778	77,826	118,316	-
リスク調整の解放	6,770	13,695	20,805	28,053	7,800	15,792	23,976	-
予定保険金	28,093	56,682	85,342	114,418	29,283	58,554	88,546	-
予定契約維持管理費	13,391	27,445	41,870	56,777	15,323	31,250	47,809	-
保険獲得CF ^{*2} の回収	28,296	56,639	85,760	118,314	29,907	60,638	92,534	-
その他	391	-41	630	1,903	-198	-343	-505	-
保険サービス費用	-74,419	-142,145	-219,609	-301,240	-80,267	-159,198	-240,647	-
発生保険金	-28,920	-53,990	-85,384	-113,991	-29,515	-57,007	-84,957	-
契約維持管理費	-13,744	-27,950	-42,287	-57,444	-16,029	-32,338	-49,443	-
保険獲得CF ^{*2} の償却額	-28,296	-56,639	-85,760	-118,314	-29,907	-60,638	-92,534	-
損失要素	-3,143	-2,694	-5,427	-8,565	-4,795	-9,300	-13,210	-
その他	-314	-870	-749	-2,924	-19	86	-502	-
再保険収益及び費用	-125	-583	-587	-309	9	-488	-350	-

*1 契約上のサービスマージン
*2 保険契約の取得に直接起因する費用からのキャッシュフロー

ソニー生命 | 税引前利益の内訳

単位：百万円

	FY24.1Q	FY24.2Q 累計	FY24.3Q 累計	FY24.4Q 累計	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計
税引前利益	25,619	83,583	126,479	114,619	-40,908	11,903	38,813	-
保険サービス損益	41,638	90,555	132,536	168,056	40,637	84,032	129,679	-
金融損益	-7,237	10,723	20,630	-14,344	-71,425	-51,998	-60,064	-
投資収益	254,094	-8,656	509,423	137,973	4,149	261,540	620,494	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定することが要求される金融資産から生じる金利収益	45,442	90,435	136,289	180,782	44,082	89,147	135,181	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる純損益に認識した正味利得	125,079	3,162	327,340	10,103	116,509	289,099	525,530	-
為替差額	92,568	-85,756	70,407	-16,411	-48,071	-3,512	80,186	-
その他	-8,995	-16,499	-24,613	-36,501	-108,371	-113,194	-120,403	-
うち 有価証券売却損益	628	938	1,098	-3,928	-102,139	-102,139	-104,109	-
うち レボコスト	-9,699	-17,792	-26,292	-33,597	-6,997	-12,483	-18,140	-
保険金融収益又は費用	-261,353	19,347	-488,854	-152,387	-75,595	-313,598	-693,796	-
発生計上した利息	-47,947	-96,142	-144,603	-193,247	-48,023	-96,454	-145,494	-
変額保険・変額個人年金に係る基礎となる項目の変動並びに金利及びその他金融リスクの変動による影響	-118,262	21,118	-284,288	6,581	-80,543	-228,563	-475,959	-
為替差額	-98,531	87,594	-70,009	20,958	49,260	4,117	-83,022	-
その他	3,388	6,776	10,046	13,319	3,711	7,302	10,680	-
再保険金融収益又は費用	21	32	61	69	20	58	13,236	-
その他損益	-8,781	-17,695	-26,687	-39,092	-10,120	-20,130	-30,801	-
販売費及び一般管理費*1	-12,836	-25,703	-38,381	-53,549	-14,226	-28,487	-43,121	-
その他	4,055	8,008	11,694	14,456	4,106	8,357	12,320	-

*1 保険契約の履行に直接起因しない間接費

ソニー生命 | 貸借対照表

単位：百万円

	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末
資産	15,223,119	15,214,213	15,607,081	15,916,146
円債（定額）	6,498,122	6,264,322	6,061,316	5,788,095
米ドル建て債券	1,288,694	1,155,141	1,224,303	1,258,579
特別勘定	5,083,508	5,264,347	5,557,209	5,932,356
円債（変額）	753,863	713,205	690,569	610,603
リスクアセット	150,271	159,882	169,081	183,791
その他資産	1,448,658	1,657,313	1,904,600	2,142,719
負債・純資産	15,223,119	15,214,213	15,607,081	15,916,146
円建て定額保険	4,925,736	4,681,175	4,484,163	4,265,579
円レボ	290,988	312,608	659,656	691,680
米ドル建て保険	1,097,134	1,072,245	1,145,053	1,216,592
ドルレボ	633,816	574,145	400,435	392,373
円建て変額保険	3,994,399	4,137,823	4,359,614	4,701,389
特別勘定の運用成果として契約者に帰属する部分	5,138,819	5,434,450	5,731,964	6,121,589
最低保証として会社に帰属する部分・事業費収支	-1,144,419	-1,296,626	-1,372,349	-1,420,199
CSM 他	2,607,327	2,643,266	2,691,704	2,726,459
その他負債	964,213	1,059,613	1,118,735	1,262,981
純資産	709,501	733,335	747,718	659,089

注：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度以降の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | CSM残高・包括資本（IFRS 会計基準）

単位：百万円	24.6末	24.9末	24.12末	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末
税引前CSM ¹	2,103,319	2,141,819	2,194,086	2,068,513	2,067,445	2,097,692	2,133,443	-
新契約CSM	93,667	186,600	281,078	388,813	75,784	157,379	237,566	-
CSM償却額	-39,238	-78,863	-118,323	-150,138	-38,778	-77,826	-118,316	-
その他	-38,232	-53,039	-55,792	-257,284	-38,074	-50,373	-54,319	-
為替影響	9,665	-6,257	8,694	955	-3,668	-384	6,721	-
利息	7,026	14,152	21,415	28,869	6,255	12,704	19,412	-
前提変更の影響等	-54,923	-60,934	-85,903	-287,109	-40,661	-62,693	-80,453	-

*1 再保険CSMは含まない
*2 2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度以降の一部数値を修正のうえ再表示

単位：百万円	24.6末	24.9末	24.12末	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末
IFRS包括資本	2,283,100	2,449,761	2,412,878	2,179,357	2,202,376	2,238,438	2,180,956	-
純資産	769,005	907,807	833,307	709,501	733,335	747,718	659,089	-
税引後CSM	1,514,095	1,541,954	1,579,570	1,469,855	1,469,040	1,490,720	1,521,866	-

注：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度以降の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | 保有契約・チャネル陣容

単位：百万円	24.6末	24.9末	24.12末	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末
保有契約高 ^{*1,2}	68,253,261	68,798,451	70,958,548	71,974,008	73,184,620	74,808,508	76,410,122	-
保有契約年換算保険料 ^{*2}	1,235,525	1,242,538	1,277,836	1,297,483	1,313,682	1,337,919	1,363,827	-

*1 ソニー生命が保険契約者に対して提供する保障の総額
*2 個人保険と個人年金保険の合計

単位：百万円	FY24.1Q	FY24.2Q 累計	FY24.3Q 累計	FY24.4Q 累計	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計
新契約高 ^{*1,2}	2,680,025	5,410,066	8,151,874	11,188,308	2,591,184	5,446,379	8,184,901	-
新契約年換算保険料 ^{*2}	43,938	87,772	131,180	180,840	40,693	84,017	127,630	-

*1 年度始から各四半期末までに販売された保障の総額
*2 個人保険と個人年金保険の合計

単位：人	24.6末	24.9末	24.12末	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末
ライフプランナー数	5,525	5,567	5,579	5,795	5,816	5,832	5,822	-
代理店サポーター数	259	260	260	265	299	313	317	-

ソニー損保 | 主要指標の推移

	FY24.1Q	FY24.2Q 累計	FY24.3Q 累計	FY24.4Q 累計	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計
単位：百万円								
元受正味保険料	43,041	84,701	127,717	173,896	48,897	96,618	146,661	-
E.I損害率*1	69.3%	69.6%	70.8%	69.7%	62.2%	67.8%	68.4%	-
正味事業費率	24.5%	24.9%	25.2%	25.4%	24.5%	24.2%	24.1%	-

*1 地震保険・自賠責保険を除く

ソニー銀行 | 主要指標の推移

単位：百万円、千口座	24.6末	24.9末	24.12末	25.3末	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末
住宅ローン残高 ^{*1}	3,595,208	3,648,342	3,650,864	3,651,762	3,646,394	3,617,289	3,582,304	-
円預金残高	3,267,977	3,279,973	3,434,691	3,645,597	3,715,127	3,800,697	3,863,579	-
外貨預金残高	639,773	657,083	673,045	771,160	724,614	736,272	733,665	-
顧客口座数	1,973	2,007	2,045	2,052	2,072	2,097	2,128	-

^{*1} 数値は日本会計基準

日本会計基準 (J-GAAP)

連結業績ハイライト（日本会計基準）

経常収益	生命保険事業、損害保険事業及び銀行事業において増加した結果、2兆5,596億円(前年同期比10.0%増)
経常利益	銀行事業において減益となったものの、生命保険事業及び損害保険事業において増益となった結果、986億円(前年同期比82.6%増)
親会社株主に帰属する 当期純利益	671億円(前年同期比83.9%増)

（１）連結経営成績

(億円)

(%)

	FY24.3Q累計	FY25.3Q累計	前年同期比	
経常収益	23,266	25,596	+2,329	+10.0
経常利益	540	986	+446	+82.6
当期純利益	365	671	+306	+83.9

（２）連結財政状態

(億円)

(%)

	25.3末	25.12末	前期末比	
総資産	233,709	245,111	+11,402	+4.9
純資産	6,697	6,647	△49	△0.7

セグメント別業績ハイライト（日本会計基準）

生命保険事業	経常収益は、特別勘定における運用益が増加したことにより、2兆3,116億円(前年同期比9.8%増) 経常利益は、ALM(資産負債の総合管理)の考え方に基づきリバランスを目的とした債券売却に伴う一般勘定における有価証券売却損益の悪化があったものの、米ドル建終身保険の既契約ブロックの一部出再に伴う一時的な損益の計上や為替差損益等の市況の変動に伴う損益の改善により、777億円(同135.9%増)
損害保険事業	経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が堅調に増加したことにより、1,409億円(前年同期比13.4%増) 経常利益は、自然災害の減少等により損害率が低下したことにより、104億円(同97.7%増)
銀行事業	貸出金利息や有価証券利息配当金等の資金運用収益の増加があったものの、住宅ローン関連役務収益の減少や営業経費の増加により、経常収益は955億円(前年同期比10.0%増)、経常利益は132億円(同26.4%減)

(億円)

		FY24.3Q累計	FY25.3Q累計	増減	増減率
生命保険事業	経常収益	21,057	23,116	+2,058	+9.8%
	経常利益	329	777	+447	+135.9%
損害保険事業	経常収益	1,242	1,409	+166	+13.4%
	経常利益	52	104	+51	+97.7%
銀行事業	経常収益	868	955	+87	+10.0%
	経常利益	179	132	△47	△26.4%
連結	経常収益	23,266	25,596	+2,329	+10.0%
	経常利益	540	986	+446	+82.6%